

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 夜久野支所											
	作成責任者	衣川 正彦											
	事業名	額田ダシまつり補助事業											
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般会計	事業コード	130321	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	020601	施策名	文化財を適切に保護・保存する								
	開始年度	平成18(2006)											
	終了予定年度	平成32(2020)											
	関連計画等	-											
	根拠法令等	-											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	京都府及び福知山市無形民族文化財に登録されている額田のダシまつり(江戸時代から続く独自の伝統文化)を後世に継承し、観光資源として広くPRする。										
	対象者	観光客及び額田地域住民	対象者数	10,000	単位あたりコスト	0.1						
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()										
	委託先・実施主体等	「額田ダシ振興会」・「額田区自治会長会」										
	事業概要	「額田ダシ振興会」及び「額田区自治会長会」に補助金を交付する。 額田ダシまつりの概要 ・実施日：10月第2土曜日、日曜日 ・実施場所：福知山市夜久野町額田地内 ・事業内容：宣伝用チラシやポスターの製作及び案内看板の設置や、上ダシ・下ダシ(五穀豊穡に感謝して野菜等の「つくりもん」)を制作、展示する。										
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容					H30経費(見込値)				
	負担金補助及び交付金	額田のダシ振興会の額田のダシまつり広報活動に対する補助(全体経費302千円)					136					
	負担金補助及び交付金	額田区自治会長会のダシ制作に対する補助(全体経費400千円)					90					
	関連事業											

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
	①当初	245	230	226	223	
	②補正予算			0	0	
	③流充用額	0	0	0	0	
	④繰越額計	0	0	0	0	
	前年度繰越		0	0	0	
	次年度繰越		0	0	0	
	財源内訳(①③④内訳)					
	一般財源	245	91	0	0	
	国支出金	0	0	0	0	
	府支出金	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	その他特財	0	139	226	223	
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	0.11/0	0.11 / 0	0.1 / 0	0.1 / 0		
⑤概算人件費	880	880	800	800		
⑥総事業費 (3+2+3+4+5)	1,125	1,110	1,026	1,023		
⑦執行額	245	230	226			
執行率 (7/(1+2+3+4)×100)	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%		

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		入り込み客数	人	6,000/10,000	5,000/10,000	5,000/10,000	/	10000
				/	/	/	/	0
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		下ダシ製作数	個	7 / 7	7 / 7	7 / 7	/	7
		単位あたりコスト		35.0	32.9	32.3		
	上ダシ製作数	個	2 / 2	2 / 2	2 / 2	/	2	
	単位あたりコスト		122.5	115.0	113.0			

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	地域文化を継承・創造する個性ある地域づくりに対する支援が必要である。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	事業の大半は、地元負担で賄っている。平成30年度も補助金の一部を減額した。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	京都府登録無形民族文化財に指定されており、地域文化の継承だけではなく、特色ある観光資源としての価値も注目されている。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	△	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		夜久野学園や保育園のダンス制作により、伝統文化の継承目的は達成できているが、入込客数は減少している。	
今後の課題及び方向性		入込客数の減少により、観光振興に問題があるが、地域文化を継承・創造する個性ある地域づくりに向けて、市として支援を継続する必要がある。また、「福知山観光地域づくりセンター」・「海の京都、森の京都DMO」等と連携し、インバウンド対策、PR戦略等を検討して行く。	

所見	
二次評価 (市内評価) 【行革担当課記入】	

所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内容
来年度方針 担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 夜久野支所											
	作成責任者	衣川 正彦											
	事業名	丹波漆伝承サポート事業											
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般会計	事業コード	210254	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	060104	施策名	農産物の生産・加工・流通・販売力を高め、1次産品のブランド化・6次産業化などを推進する								
	開始年度	平成28年(2016)											
	終了予定年度	平成30年(2018)											
	関連計画等	-											
	根拠法令等	福知山市地域おこし協力隊員設置要綱											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事业 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	夜久野地域は古くから丹波漆の主要な生産地であり、今日も丹波の漆掻きの技術が「京都府指定無形民俗文化財」として伝承されているが、担い手不足が課題となっている。都市地域から、「地域おこし協力隊員」として漆関係者を受け入れ、地域での丹波漆の基礎づくりを強化し、漆の生産拡大や漆掻き職人の後継者育成、丹波漆のブランド化への取り組みを行う。また、夜久野地域への定住・定着を図りながら地域の活性化につなげ					
	対象者	地域おこし協力隊	対象者数	1	単位あたりコスト	3,225.0	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()					
	委託先・実施主体等						
	事業概要	総務省の「地域おこし協力隊」制度を活用し(特別交付金)、平成28年4月1日から平成31年3月31日までの3年間、やくの木と漆の館の嘱託職員として1名を委嘱する。 活動内容としては、夜久野地域において漆の植栽・植栽地の管理・漆掻き・丹波漆のPR等の活動を行う「NPO法人丹波漆」えお連携し同活動を行うとともに、「やくの木と漆の館」の業務を行う。					
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容			H30経費(見込値)	
		使用料及び賃借料	地域おこし協力隊員の居住に係る建物賃貸借料			360	
		使用料及び賃借料	軽自動車1台			194	
		需用費	公用車燃料代			67	
		旅費	丹波うるし作品展(京都市内) ほか			66	
役務費	地域おこし協力隊員の公用車損害保険料			16			
関連事業							

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
①当初	3,298	750	700	0	
②補正予算			0		
③流充用額	244	0	0		
④繰越額計	0	0	0	0	
前年度繰越		0	0	0	
次年度繰越		0	0	0	
財源内訳(①③④内訳)					
一般財源	3,542	750	700	0	
国支出金	0	0	0	0	
府支出金	0	0	0	0	
地方債	0	0	0	0	
その他特財	0	0	0	0	
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
従事職員数 (正職/嘱託)	0.16/0.60	0.1 / 0.8	0.05 / 0.85	0.05 / 0.85	
⑤概算人件費	2,780	2,800	2,525	2,525	
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	6,322	3,550	3,225	2,525	
⑦執行額	3,139	746	700		
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	88.6%	99.5%	100.0%		

成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
	地域への定住者	人	1 / 1	1 / 1	/ 1	/	1
漆の植栽及び植栽地の管理	人	0.3/0.3	0.6/0.6	/1.0	/	1	
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
	制度利用者数	人	1/1	1/1	/1	/	1
	単位あたりコスト		3139.0	746.0	0.0		
	単位あたりコスト		0.0	0.0	0.0		0

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	丹波漆については、福知山市のブランドになりうる可能性があり、NPO法人丹波漆と連携し、この事業を成長させる必要がある。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	現在の規模においては、漆掻きのみで生計がなりたない。意欲ある者を市の職員として雇用し、木と漆の館の事業も行うことで効率性は高まる。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	文化庁は、国宝や重要文化財の修理に係る漆を国産漆に切り替える方針であり、需要は十分にある。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		<p>目標どおり意欲のある「地域おこし協力隊員」を1人雇用でき、夜久野に移住している。NPO法人丹波漆と連携し、漆の植栽・植栽地の管理、漆掻き、小学生や漆に興味のある人を対象とした植栽地での漆体験の活動を行い、後継者育成が進んでいる。また、木と漆の館においては、商品の漆器制作、漆器体験教室補助、漆器企画展でのPR活動等を行っている。</p> <p>地域おこし協力隊員の3年目自立にむけての支援を行い、その活動の定住につなげる必要がある。</p>	
今後の課題及び方向性		<p>地域おこし協力隊として委嘱期間が、平成31年3月までとなるため、自立にむけての支援が必要である。</p> <p>NPO法人丹波漆とともに、期間終了後の地域おこし協力隊員の移住定住にむけた就労について検討していく。</p>	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内容
担当課の 事業の見直し 及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 夜久野支所											
	作成責任者	衣川 正彦											
	事業名	夜久野高原・道の駅支援事業											
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般会計	事業コード	220306	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	060301	施策名	観光客の増加を促進する								
	開始年度	平成26(2014)											
	終了予定年度	平成32(2020)											
	関連計画等	森の京都福知山マスタープラン											
	根拠法令等	-											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	京都府唯一の火山である宝山により形成された溶岩台地であり、風向明媚で史跡にも恵まれた夜久野高原やその観光拠点となる道の駅「農匠の郷やくの」に関する情報を地域内外へ発信し、これらへの集客と住民交流を促進する。				
	対象者	観光客及び市民	対象者数	22,600	単位あたりコスト	0.2
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()				
	委託先・実施主体等	やくの高原まつり実行委員会・夜久野農林商工祭実行委員会				
	事業概要	夜久野高原や道の駅「農匠の郷やくの」において実施されるイベントに対して補助金を交付する。				
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容			H30経費(見込値)
		負担金補助及び交付金	やくの高原まつり実行委員会が実施するイベントに要する経費に対する補助(全体経費3,554千円)			562
		負担金補助及び交付金	夜久野農林商工祭実行委員会が実施するイベントに要する経費に対する補助(全体経費約193千円)			158
	関連事業					

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
配当予算	①当初	0	738	720	702
	②補正予算				
	③流充用額	0	0	0	0
	④繰越額計	1,000	0	0	0
	前年度繰越		0	0	0
	次年度繰越		0	0	0
予算と執行の状況	一般財源	0	369	0	0
	国支出金	1,000	0	0	0
	府支出金	0	369	360	351
	地方債	0	0	0	0
	其他特財	0	0	360	351
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料
	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
従事職員数 (正職/嘱託)	0.45/0	0.45 / 0	0.55 / 0	0.55 / 0	
⑤概算人件費	3,600	3,600	4,400	4,400	
⑥総事業費 (3+2+3+4+5)	4,600	4,338	5,120	5,102	
⑦執行額	1,000	738	720		
執行率 (7/(1+2+3+4)×100)	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		高原まつり来場者数	人	16,000/15,000	18,000/16,000	14,000/16,000	/	16,000
	農林商工祭来場者数	人	5,600/6,600	6,000/6,600	6,500/6,600	/	6,600	
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標	
	やくの高原まつり補助額	千円	640/640	576/576	562/562	/	0	
	単位あたりコスト		-	-	0.0			
	夜久野農林商工祭補助額	千円	180/180	162/162	158/158	/	0	
	単位あたりコスト		-	-	0.0			

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 (担当課による自己評価)	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	実行委員会により実施される地域に定着したイベントであるが、自己資金のみでの開催は困難。道の駅への集客は年々減少傾向にあり情報発信する事業として必要である。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	受益者負担との負担関係について実施団体と協議を進める必要があるが、補助金額に対する集客数は十分と考える。
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	一時的な集客には繋がっているが、年間を通しての集客数は減少傾向にある。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	△	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
		目的及び指標等の達成状況に対する評価	各イベント実施による集客数は、ほぼ達成しており評価できる。 道の駅「農匠の郷やくの」への集客数については、このイベントが一時的なものであり年間を通じての集客に繋がっていないため、今後のイベントのあり方を検討する必要がある。	
	今後の課題及び方向性	イベントにより一時的な集客は評価できるが、年間を通しての集客は減少傾向にあり検討を要する。 また、事業の目的・成果や事業費の補助等について、支援団体と協議し、一定のルール化を図る。		

		所見
庁内及び外部による評価 (行革担当課記入)	二次評価 (庁内評価)	

		所見
三次評価 (外部評価)	三次評価 (外部評価)	

		方針区分	内容
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 夜久野支所											
	作成責任者	衣川 正彦											
	事業名	玄武岩公園管理事業											
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般会計	事業コード	230206	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる								
	開始年度	平成18(2006)											
	終了予定年度	平成32(2020)											
	関連計画等	-											
	根拠法令等	-											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	京都府指定文化財(天然記念物)に指定され、京都府景観資産にも登録されており、やくの玄武岩公園を夜久野地域における観光施設のひとつとして、適正に維持管理することにより夜久野地域への観光客及び交流人口の増加を図る。										
	対象者	観光客及び市民	対象者数	不明	単位あたりコスト							
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()										
	委託先・実施主体等	〈委託先・実施主体等〉小倉幸福会										
	事業概要	やくの玄武岩公園の清掃業務、人工滝の運転や夜間ライトアップ、設備の維持運営等にかかる経費となっている。										
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容						H30経費(見込値)			
		需用費	電気・水道代、施設修繕等(1件)						549			
		委託料	公園清掃1回/月、トイレ清掃1回/3日						354			
		役務費	建物総合損害共済分担金						2			
		使用料及び賃借料	案内看板用賃借料						30			
関連事業	玄武岩公園用地											

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額	
配当予算	①当初	1,046	1,045	993	908	
	②補正予算			0		
	③流充用額	166	0	0		
	④繰越額計	0	0	0	0	
	前年度繰越		0	0	0	
	次年度繰越		0	0	0	
予算と執行の状況	一般財源	1,212	1,045	993	908	
	国支出金	0	0	0	0	
	府支出金	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	その他特財	0	0	0	0	
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称		種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	0.22/0	0.31 / 0	0.14 / 0	0.14 / 0		
⑤概算人件費	1,760	2,480	1,120	1,120		
⑥総事業費 (3+2+3+4+5)	2,972	3,525	2,113	2,028		
⑦執行額	1,212	999	935			
執行率 (7/(1+2+3+4)×100)	100.0%	95.6%	94.2%	0.0%		

成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
	農匠の郷施設年間来客数	千人	141/159	142/159	/159	/	159
苦情・クレーム件数	件	2/0	0/0	0/0	/	0	
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
	公園内清掃	事業	12/12	12/12	12/12	/	12
	単位あたりコスト		101.0	83.3	77.9		
	単位あたりコスト		0.0	0.0	0.0		0

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	やくの玄武岩公園は旧夜久野町が観光施設のひとつとして民間の土地を無償で借り上げて整備した公園であり、将来にわたって適正に管理する必要がある。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	公園清掃の委託については入札で地元の団体が受託している。その他にも公民館活動や夜久野学園のボランティアにて清掃活動が行われている。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	やくの玄武岩公園への来客数をカウント出来ていないため有効性の分析が困難である。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	△	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		維持管理に関する苦情クレームは少なく適正に管理できている。観光におけるやくの玄武岩公園は立ち寄りポイントのひとつであり、道の駅農匠の郷やくの、宝山、夜久野八十八か所石仏めぐり等の夜久野高原を周遊してもらう必要があるが、道の駅への集客は減少傾向にある。平成28年には、玄武岩の柱状節理、板状節理に加え滝があることにより、映画のロケ地となった。平成29年には、「出発ローカル線聞きこみ発見の旅」でやくの玄武岩公園が紹介された。	
今後の課題及び方向性		やくの玄武岩公園用地は地元から無償で借り受けている。玄武岩公園用地整理事業において土地の境界確定を進めており、確定後福知山市の土地として無償譲渡を受け、条例に位置付け将来に向けて適正管理を続ける。	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内容
来年度方針 担当課の事業の見直し及び予算要求方針 予算への反映【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】
	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 夜久野支所											
	作成責任者	衣川 正彦											
	事業名	やくの木と漆の館事業											
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般会計	事業コード	230215	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる								
	開始年度	平成12年(2002)											
	終了予定年度	平成32年(2020)											
	関連計画等	-											
	根拠法令等	福知山市ファームガーデンやくの条例											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事业 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	夜久野は古来日本でも有数の漆の産地であり、人々の暮らしを支えてきた生業は漆掻きであった。そんな夜久野の歴史を残し、伝えていくことを目的に「やくの木と漆の館」は設置された。丹波漆の伝統継承と漆産業の振興を目的に設立された「NPO法人丹波漆」の活動と連携とりながら、地元の漆を使った夜久野ならではの製品を作り、丹波漆の良さを伝えていくことを目標としている。										
	対象者	市民、利用者	対象者数	1,500	単位あたりコスト	8.7						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()										
	委託先・実施主体等											
	事業概要	やくの木と漆の館の施設管理及び事業運営 ・建物、物品管理、修繕 ・漆器の制作、販売 ・漆に関する資料展示と広報宣伝活動、漆塗り体験教室の運営、ギャラリー展示										
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容					H30経費(見込値)				
		需用費・原材料費	漆等商品制作消耗品、木地等加工材料、光熱水費					2,317				
		備品購入費・負担金補助及び交付金	洗濯機1台、年会費等					608				
		役務費	通信運搬費、広告料、手数料、保険料					204				
		報償費・旅費	蒔絵教室(2日/月)、金継ぎ・漆教室(2日/月)、普通旅費					147				
使用料及び賃貸料		コピー機使用料、高速道路使用料					85					
関連事業	丹波伝承サポート事業(夜久野支所)											

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額	
配当 予算	①当初	4,402	4,026	3,945	3,609	
	②補正予算			0		
	③流充用額	△ 11	0	0		
	④繰越額計	0	0	0	0	
	前年度繰越		0	0	0	
	次年度繰越		0	0	0	
	財源内訳 (①③④内訳)					
一般財源	0	0	0	0		
国支出金	0	0	0	1,678		
府支出金	0	0	0	0		
地方債	0	0	0	0		
その他特財	4,391	4,026	3,945	1,931		
主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類		実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称	種類		実績金額	決算付属資料	頁
従事職員数 (正職/嘱託)	0.39/03.17	0.2 / 3.67	0.17 / 3.1	0.17 / 3.1		
⑤概算人件費	11,045	10,775	9,110	9,110		
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	15,436	14,801	13,055	12,719		
⑦執行額	4,210	3,920	3,361			
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	95.9%	97.4%	85.2%	0.0%		

成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
	入館者数	人	1120/1500	1289 / 1500	/1500	/	1500
蒔絵・金継ぎ教室参加者	人	226/220	234/220	/250	/	300	
活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
	蒔絵・金継ぎ教室開催	日	33/33	31/33	/33	/	33
		単位あたりコスト	127.6	126.5	0.0		
	企画展等開催	回	11/12	8/12	/12	/	12
	単位あたりコスト	382.7	490.0	0.0			

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	丹波漆を福知山市のブランド品にしていくためにNPO法人丹波漆と連携し、この事業を推進していく必要がある。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	NPO法人丹波漆が漆を植栽し育てる。やくの木と漆の館において漆器の展示・制作・販売・体験等を行い、漆の魅力を発信するという役割分担により官民が連携している。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	「農匠の郷やくの」の拠点施設の運営事業として、観光振興分野で本市の総合計画の実現に欠かせない事業である。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
目的及び指標等の達成状況に対する評価			丹波漆の伝統として、また、漆塗りや絵付けなど様々な漆芸が行える体験型施設として運営するとともに、漆器の制作販売や、漆芸作家作品等の展示、各種資料展示、体験教室などを通じて地域文化の活性化を図った。また、文化庁が国宝や重要文化財の修復にかかる上牛を外国産漆から国産漆に切り替える方針を示すなか、京都府も夜久野地域の漆の再生にむけて支援を強化しており、府・市・NPO法人丹波漆の連携が強化された。
今後の課題及び方向性			平成28年4月1日より、地域おこし協力隊員が加わり、丹波漆の伝承館として、新たな商品開発や夜久野で採れた漆を使用した漆器等により丹波漆の情報を発信し、入館者数、売上げの増加を目指す。また、「道の駅農匠の郷やくの」の特徴ある施設として他の施設と協働して、全体の集客増を図るとともに、「福知山観光地域づくりセンター」「海の京都、森の京都DMO」等と連携し、インバウンド対策、PR戦略等を検討して行く。文化庁の京都府移転も決まるなか国との連携も視野に入れた漆振興策を検討する。

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

	方針区分	内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 夜久野支所											
	作成責任者	衣川 正彦											
	事業名	農匠の郷やくの施設管理運営事業											
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般会計	事業コード	230219	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる								
	開始年度	平成29(2017)											
	終了予定年度	平成32(2020)											
	関連計画等	-											
	根拠法令等	福知山市ファームガーデンやくの条例											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	民間事業者のノウハウを活かした指定管理方式により、「農匠の郷やくの」施設である「夜久野荘、ほっこり館、やくの一道庵、やくの本陣、やくの花あずき館、やくのペゴニア園、その他附属施設」を適正且つ円滑に管理運営していくとともに、指定管理者自らの創意工夫により魅力ある事業を企画・実施し利用者増に向けて利用促進を図る。※他の施設としては、市直営のやくの木と漆の館、夜久野町化石・郷土資料館、民営の夜久野										
	対象者	観光客及び市民	対象者数	79,044	単位あたりコスト	1.0						
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()										
	委託先・実施主体等	㈱夜久野ガーデン、伊勢源六たちばなや、㈱西日本エスエスシー共同企業体ほか										
	事業概要	「農匠の郷やくの」施設である夜久野荘、ほっこり館、やくの一道庵、やくの本陣、やくの花あずき館、やくのペゴニア園、その他附属施設の管理運営に係る指定管理料及び指定管理者との協定等に基づき市が行うべき整備・修繕・管理運営にかかる経費。										
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容					H30経費(見込値)				
		需用費	光熱水費(電気料、水道料)、修繕料(施設修繕料)					18,390				
役務費		手数料(法定点検手数料)、保険料(損害保険料)					422					
委託料		維持管理業務(指定管理料、機械設備等保守ほか)					48,383					
使用料及び賃借料・旅費・負担金補助及び交付金		土地賃借料(農匠の郷やくの案内看板用)、普通旅費、道の駅年会費					276					
工事請負費	改修工事(ボイラー設備等修繕工事)					1,000						
関連事業												

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
	①当初	0	79,730	68,782	64,994	
	②補正予算			0		
	③流充用額	0	0	0		
	④繰越額計	0	0	0	0	
	前年度繰越		0	0	0	
	次年度繰越		0	0	0	
	財源内訳(①③④内訳)					
	一般財源	0	49,446	52,288	8,587	
	国支出金	0	0	0	0	
	府支出金	0	0	0	0	
	地方債	0	3,700	0	0	
	その他特財	0	26,584	16,494	56,407	
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	従事職員数(正職/嘱託)	/	1.59 / 0.05	1.5 / 0.05	1.5 / 0.05	
⑤概算人件費		0	12,845	12,125	12,125	
⑥総事業費 (3+2+3+4+5)		0	92,575	80,907	77,119	
⑦執行額		0	75,507	68,471		
執行率 (7/(1+2+3+4)×100)		0.0%	94.7%	99.5%	0.0%	

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		指定管理施設利用者数	人	/	68,349/79,044	/80,625	/	82,295
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		維持管理経費	千円	/	75,507/79,730	/68,782	/	-
		指定管理料	千円	/	44,862/44,862	/43,788	/	42,918
		単位あたりコスト		0.0	-	0.0		
単位あたりコスト		0.0	-	0.0				

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・道の駅農匠の郷やくのは夜久野地域おける農村都市交流の拠点施設として必要な施設である。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	△	・平成28年度から効率性や施設間の連携強化を目的に利用者数の少なく非効率な施設を休園し、3者の指定管理者で運営管理を行っている。設置後20年を迎えようとする老朽化した施設の更新費用が必要である。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	△	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	△	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	△	・指定管理者募集にあたり、利用者数増加や収支改善等の数値目標を設定し、指定管理者との協定を締結しているが目標達成が困難な状況にある。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	△	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	△	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		指定管理者の一本化により各施設間の連携が芽生え、集客への取り組みも始まっている。施設によりその成果は異なるが、企業努力で収益性は改善されている。	
今後の課題及び方向性		設備の老朽化により維持経費は毎年増加するなか、施設の利用者数は減少傾向にある。平成28年度から平成31年度までの指定管理期間においては、指定管理者との協定のなかに、利用者数や収支改善の目標値を定めている。平成30年度末に、指定管理制度第3者評価委員会の中に「あり方検討部会」の報告を受け、今後、市としての方針を決定し、承認を受ける。	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	

所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

来年度方針	方針区分	内容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 夜久野支所											
	作成責任者	衣川 正彦											
	事業名	宝山公園等管理事業											
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般会計	事業コード	230260	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる								
	開始年度	平成18年(2006)											
	終了予定年度	平成32年(2020)											
	関連計画等	-											
	根拠法令等	-											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	夜久野地域における観光拠点である宝山公園と夜久野高原さわやかトイレを適正に維持管理する。										
	対象者	観光客及び市民	対象者数	不明	単位あたりコスト							
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (朝来市)										
	委託先・実施主体等	あしだ土木										
	事業概要	宝山公園維持管理業務及び夜久野高原さわやかトイレ維持管理経費を計上している。 ・委託業者として、公園内の剪定や除草、公園内のトイレの清掃を行っている。 ・夜久野町平野に設置している「さわやかトイレ」を管理する朝来市へ光熱水費等に係る経費1/2を負担金として支出している。										
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容					H30経費(見込値)				
		委託料	宝山公園清掃等業務(公園内トイレの清掃や剪定・除草)					869				
		負担金補助及び交付金	さわやかトイレ維持管理経費負担金					519				
		使用料及び賃借料	宝山公園用地の賃借料					42				
		需用費	トイレ電気代・水道代					30				
役務費		し尿汲み取り手数料、建物総合損害共済保険料					32					
関連事業												

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額	
	①当初	1,580	1,580	1,580	1,445		
	②補正予算			0			
	③流充用額	0	0	0			
	④繰越額計	0	0	0	0		
	前年度繰越		0	0	0		
	次年度繰越		0	0	0		
	財源内訳(①③④内訳)						
	一般財源	1,580	1,580	1,580	1,445		
	国支出金	0	0	0	0		
	府支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	0		
	その他特財	0	0	0	0		
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類		実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称	種類		実績金額	決算付属資料	頁
人件費	従事職員数 (正職/嘱託)	0.14 / 0	0.27 / 0	0.04 / 0.1	0.04 / 0.1		
⑤概算人件費		1,120	2,160	570	570		
⑥総事業費 (3+2+3+4+5)		2,700	3,740	2,150	2,015		
⑦執行額		1,030	1,458	1,492			
執行率 (7/(1+2+3+4)×100)		65.2%	92.3%	94.4%	0.0%		

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		苦情件数	件	0 / 0	0 / 0	/ 0	/	0
				0	/	/	/	0
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		清掃回数	回	310/310	310/310	/310	/	310
		単位あたりコスト		3.3	4.7	0.0		
			/	/	/	/	0	
	単位あたりコスト		0.0	0.0	0.0			

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	観光拠点の維持管理であり必要である。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	現場管理に必要な最小限の経費である。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	△	成果実績の積極的な情報収集ができていない。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		夜久野高原の施設を適正に維持管理することにより、観光地としてのイメージアップにつなげている。なお、対象者数の把握については、観光客数の測定が困難であるため未知数となっている。	
今後の課題及び方向性		市の施設の適正管理を行うため、事業を継続する。	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	

所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内容
担当課の 事業の見直し 及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 夜久野支所											
	作成責任者	衣川 正彦											
	事業名	玄武岩公園用地整理事業											
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般会計	事業コード	230282	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる								
	開始年度	平成22年(2010)											
	終了予定年度	平成31年(2019)											
	関連計画等	-											
	根拠法令等	-											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	やくの玄武岩公園は、夜久野高原における「宝山公園」、「道の駅農匠の郷やくの」等を結ぶ観光施設のひとつであるが、その用地は小倉自治会から無償で借り受け市で管理している状況である。将来に向けて安定的に公園を維持管理するため、用地を取得するとともに、公園条例を制定する。										
	対象者	観光客及び市民	対象者数	不明	単位あたりコスト							
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()										
	委託先・実施主体等	京都公共嘱託登記士地家屋調査士協会										
	事業概要	平成25年度に業務委託した用地調査を基にし、公園用地の境界確定を行う。 ○平成29年度より事業名を「玄武岩公園活性化事業」から「玄武岩公園用地整理事業」に変更した。										
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容						H30経費(見込値)			
	委託料	地権者立会い19筆						993				
	旅費	地権者宅訪問旅費(京都市)						4				
	使用料及び賃借料	高速道路使用料(京都市)						2				
	関連事業											

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
	①当初	2,000	6,000	1,000	1,000	
	②補正予算			0		
	③流充用額	△ 37	0	0		
	④繰越額計	0	0	0	0	
	前年度繰越		0	0	0	
	次年度繰越		0	0	0	
	財源内訳(①③④内訳)					
	一般財源	1,963	1,000	0	0	
	国支出金	0	0	0	0	
	府支出金	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	その他特財	0	5,000	1,000	1,000	
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	従事職員数 (正職/嘱託)	0.30/0	0.12 / 0.25	0.08 / 0.2	0.08 / 0.2	
⑤概算人件費		2,400	1,585	1,140	1,140	
⑥総事業費 (③+②+③+④+⑤)		4,363	7,585	2,140	2,140	
⑦執行額		1,963	4,207	999		
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)		100.0%	70.1%	99.9%	0.0%	

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		公園用地取得	件	0 / 1	0 / 1	0 / 1	/	1
				0	/	/	/	0
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		境界確定状況	筆	11/16	19/19	/5	/	44
		単位あたりコスト		178.5	221.4	0.0		
			/	/	/	/	0	
	単位あたりコスト		0.0	0.0	0.0			

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	やくの玄武岩公園は、地元から無償で借り受けて管理している状況であり、将来に渡り継続的に維持管理するには、市の所有とすることが必要であり地元も要望している。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	境界確定の業務に係る経費は、共通単価となっている。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	△	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	将来に渡り継続的に公園管理を実施していくことは地元の要望事項であり、公園用地については地元から無償提供の内諾を得ている。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		平成22年度から玄武岩公園活性化事業として、公園の修景整備を実施し、平成24年度には、拡張計画も作成したが、用地調査により用地確定に時間と経費がかさむことが判明し、現在は計画を見直し既存公園用地の確定・取得を目的としている。	
今後の課題及び方向性		平成30年度より単年度予算額を平準化し、玄武岩公園用地整理事業を継続し、公園用地を取得後、公園設置条例を制定する。今後も公園の適正な維持管理を行うなかで、集客増加と地域振興につなげて行く。	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	

所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

来年度方針		内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
予算への反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 夜久野支所											
	作成責任者	衣川 正彦											
	事業名	夜久野支所きめ細かな安心安全事業											
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	地域交流推進費	会計	一般会計	事業コード	510454	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	030104	施策名	集落環境を保全・整備する								
	開始年度	平成18年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等	-											
	根拠法令等	-											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	地域の実情や緊急性を勘案したきめ細かで迅速な対応により、住民満足度の向上を図る。										
	対象者	夜久野地域住民	対象者数	3,635	単位あたりコスト	0.5						
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input checked="" type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()										
	委託先・実施主体等	株式会社HYSエンジニアリングサービス、株式会社高尾組										
	事業概要	住民の安心安全を確保するため、重要かつ緊急に対処しなければならないと支所長が判断した事業を実施する。										
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容					H30経費(見込値)				
	需用費	修繕料(防災行政無線設備屋外子局スピーカー修繕 1件)					297					
	役務費	その他手数料(7月豪雨災害による 土砂撤去・流木撤去 各1件)					179					
	関連事業											

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額						
	①当初	500	500	500	500							
	②補正予算											
	③流充用額	0	0	0	0							
	④繰越額計	0	0	0	0	0						
	前年度繰越		0	0	0	0						
	次年度繰越		0	0	0	0						
	財源内訳(①③④内訳)											
	一般財源	500	500	500	500	500						
	国支出金	0	0	0	0	0						
	府支出金	0	0	0	0	0						
	地方債	0	0	0	0	0						
	その他特財	0	0	0	0	0						
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類		実績金額	決算付属資料	頁					
		特財名称	種類		実績金額	決算付属資料	頁					
人件費	従事職員数 (正職/嘱託)	0.14/0	0.21 / 0	0.18 / 0	0.18 / 0							
⑤概算人件費		1,120	1,680	1,440	1,440							
⑥総事業費 (③+②+③+④+⑤)		1,620	2,180	1,940	1,940							
⑦執行額		497	305	476								
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)		99.4%	61.0%	95.2%	0.0%							

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
				0	/	/	/	0
				0	/	/	/	0
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		実施件数	件	2 / 2	3 / 2	3 / 2	/	2
		単位あたりコスト		248.5	101.7	0.0		
			/	/	/	/	0	
	単位あたりコスト		0.0	0.0	0.0			

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	夜久野地域における住民生活の安心・安全確保の点で事業は必要である。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	緊急的な小規模事業を支所長判断により対応できる利点がある。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	△	成果の数値化が困難である。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価	他の部署で即時対応が困難であった案件等に対し、支所長裁量で迅速な対応ができ、住民生活の安心安全を確保することができた。 【定性的評価】		
今後の課題及び方向性	住民生活の安心・安全確保のため、事業を継続する。		

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	

所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内容
担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 夜久野支所											
	作成責任者	衣川 正彦											
	事業名	公共施設除却事業(庁舎)(夜久野支所)											
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	財産管理費	会計	一般会計	事業コード	810405	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	070101	施策名	時代のニーズに即応した行政経営の推進をする								
	開始年度	平成29年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等	-											
	根拠法令等	公共施設マネジメント											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	設置時の目的が概ね達成され、利用者が減少している施設や複数の施設を統合したことにより、余剰となった施設及び老朽化し継続利用の見込めない施設について、施設総量の削減を図るため解体(除却)する。						
	対象者	夜久野地域住民	対象者数	3,635	単位あたりコスト	1.0		
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()						
	委託先・実施主体等	公益社団法人 京都公共嘱託登記土地家屋調査士協会						
	事業概要	夜久野支所所管の施設(旧コミュニティーセンター及び旧門垣支庁)を取りこわし、土地の有効利用を図る。						
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容				H30経費(見込値)	
		委託料	旧コミュニティーセンター解体に伴う境界確定業務委託				1,661	
関連事業								

区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額		
配当 予算	①当初	0	39,500	2,000	2,650		
	②補正予算			0			
	③流充用額	0	△ 8,000	0			
	④繰越額計	0	0	0	0		
	前年度繰越		0	0	0		
	次年度繰越		0	0	0		
予算と執行の 状況	一般財源	0	28,100	0	0		
	国支出金	0	0	0	0		
	府支出金	0	0	0	0		
	地方債	0	0	0	2,300		
	その他特財	0	3,400	2,000	350		
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	公共施設除却事業基金繰入金	種類	基金繰入金	実績金額	決算付属資料
	特財名称		種類		実績金額	決算付属資料	頁
人件費	従事職員数 (正職/嘱託)	0/0	0.29 / 0	0.2 / 0	0.2 / 0		
⑤概算人件費		0	2,320	1,600	1,600		
⑥総事業費 (3+2+3+4+5)		0	33,820	3,600	4,250		
⑦執行額		0	25,726	1,661			
執行率 (7/(1+2+3+4)×100)		-	81.7%	83.1%	0.0%		

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標	
		所管施設解体件数	件	/	/	1 / 2	/ 2	/	2
			0	/	/	/	/	0	
業績指標	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標	
		所管施設解体件数	件	/	/	1 / 2	/ 2	/	2
		単位あたりコスト		0.0	25726.0	0.0			
				/	/	/	/	/	0
		単位あたりコスト		0.0	0.0	0.0			

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	公共施設に関するコスト削減をめざすものである。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	公共施設の再配置(更新・統合・移譲・廃止)を着実に推進する事業である。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	解体後の有効利用を早期に検討する。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		公共施設マネジメント計画により、所管2施設の解体工事を行う計画である。 当初計画では、平成29年度に完了予定であったが、1施設について未着手の状況である。	
今後の課題及び方向性		平成29年度に解体を行った施設の跡地利用の検討を早期に進めていく。 残りの1施設については、平成31年度に解体工事の実施設計を行い、平成32年度に解体工事を行う計画としている。	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	

所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内容
来年度方針 担当課の事業の見直し及び予算要求方針 予算への反映【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】
	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 夜久野支所											
	作成責任者	衣川 正彦											
	事業名	夜久野支所一般管理事業											
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	一般管理費	会計	一般会計	事業コード	810443	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	070101	施策名	時代のニーズに即応した行政経営の推進をする								
	開始年度	平成18年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等	-											
	根拠法令等	-											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	住民に対するサービスの拠点施設である夜久野支所を、適正に運営する。										
	対象者	夜久野支所を利用する人	対象者数	11,240	単位あたりコスト	2.6						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()										
	委託先・実施主体等	株式会社HYSエンジニアリングサービス										
	事業概要	夜久野支所の臨時職員(宿日直)賃金、役務費(通信費)など、一般管理経費を計上している。 ・宿日直数 366日 ・日直数 125日 4名雇用して、輪番制で1名勤務としている。										
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容					H30経費(見込値)				
		賃金	宿日直員(臨時職員)の賃金 1名勤務(4名雇用)					4,727				
委託料		防災行政無線設備点検業務 他					1,539					
需用費		消耗品費(支所事務用品)、防災行政無線電気代 他					966					
使用料及び賃借料		コピー機リース料、NHKテレビ受信料					752					
役務費、備品購入費、負担金、旅費		通信費(支所の電話代)、防災行政無線戸別受信機 10台、負担金、普通旅費					1,203					
関連事業	夜久野支所施設管理事業											

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
	①当初	5,591	9,767	9,466	9,257	
	②補正予算			0		
	③流充用額	1,526	0	0		
	④繰越額計	0	0	0	0	
	前年度繰越		0	0	0	
	次年度繰越		0	0		
	財源内訳(①③④内訳)					
	一般財源	5,442	9,712	9,466	9,192	
	国支出金	0	0	0	0	
	府支出金	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	その他特財	1,675	55		65	
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	3.28/0	2.46 / 0	2.4 / 0.05	2.4 / 0.05		
⑤概算人件費	26,240	19,680	19,325	19,325		
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)	33,357	29,447	28,791	28,582		
⑦執行額	7,008	9,523	9,187			
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	98.5%	97.5%	97.1%	0.0%		

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		支所利用者数	人	10,317/8,500	9,783 / 11,500	/ 11,500	/	13,000
				0	/	/	/	0
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		在勤者数	人	14 / 16	14 / 15	/ 15	/	15
		支所管理経費	千円	7,008/5,591	9,523/9,767	/	/	0
	単位あたりコスト		0.0	0.0	0.0			

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	旧町及び周辺住民に対するサービスの拠点としてニーズがある。一部の業務の委託は可能であるが、全庁的な協議が必要となる。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	支所の経費節約を職員一人ひとりが実践する。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	一般管理事業であり、活動実績と成果実績がかみ合わない。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	△	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価			夜久野支所として何が必要なのか、行政がやるべきことと地域や他の担い手でできることの役割分担について、地域住民と一緒に検討していくことが必要である。
今後の課題及び方向性			夜久野支所としては、旧町のイメージが強く、合併当時から旧町の住民が主に訪れる施設であったが、合併から13年を経過する中で、徐々に市西部の住民も訪れるようになり、西部地域としてのサービス拠点にすることが期待される。

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	

所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内容
来年度方針 担当課の事業の見直し及び予算要求方針 予算への反映【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 夜久野支所											
	作成責任者	衣川 正彦											
	事業名	夜久野支所施設管理事業											
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	財産管理費	会計	一般会計	事業コード	810447	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	070101	施策名	時代のニーズに即応した行政経営の推進をする								
	開始年度	平成18年度											
	終了予定年度	平成32年度											
	関連計画等	-											
	根拠法令等	-											
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()											

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	住民に対するサービスの拠点である夜久野支所を、適正に運営する。										
	対象者	夜久野支所を利用する人	対象者数	11,240	単位あたりコスト	1.0						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()										
	委託先・実施主体等	アムス・セキュリティサービス株式会社、公益社団法人福知山市シルバー人材センター										
	事業概要	夜久野支所庁舎及び公用車両の管理経費を計上している。 ・施設清掃業務(週3回支所負担、週2回生涯学習課負担) ・公用車4台保有 ・夜久野ふれあいプラザ光熱水費(11~3月 5か月支所負担、他の月は生涯学習課負担)										
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容					H30経費(見込値)				
		需用費	消耗品費、燃料費、光熱水費(5か月分)、修繕料					4,440				
委託料		施設清掃業務(週3回/5回分)、夜間警備業務					819					
使用料		公用車リース料、関西電力共架(電柱使用)料					379					
役務費		建物損害保険料、公用車損害保険料、車検手数料、自賠責					177					
公課費	公用車重量税					23						
関連事業	夜久野支所一般管理事業											

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額	
	配当 予算	①当初	5,931	5,760	5,848	5,657	
		②補正予算			0		
		③流充用額	0	0	0		
		④繰越額計	0	0	0	0	
	前年度繰越			0	0	0	
		次年度繰越		0	0	0	
	財源内訳 (①③④内訳)	一般財源	5,922	5,520	5,848	5,437	
		国支出金	0	0	0	0	
		府支出金	0	0	0	0	
		地方債	0	0	0	0	
		その他特財	9	240		220	
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類		実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称	種類		実績金額	決算付属資料	頁
	人件費	従事職員数 (正職/嘱託)	0.48/0	0.61 / 0	0.71 / 0	0.71 / 0	
⑤概算人件費		3,840	4,880	5,680	5,680		
⑥総事業費 (3+2+3+4+5)		9,771	10,640	11,528	11,337		
⑦執行額		5,579	5,227	5,838			
執行率 (7/(1+2+3+4)×100)		94.1%	90.7%	99.8%	0.0%		

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		支所利用者数	人	10,317/8,500	9,783 / 11,500	/ 11,500	/	13,000
				0	/	/	/	0
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		在勤者数	人	14 / 16	14 / 15	/ 15	/	15
		支所管理経費	千円	5,579/5,931	5,227/5,760	/	/	0
	単位あたりコスト		-	-	0.0			

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	旧町及び周辺住民に対するサービスの拠点としてニーズがある。一部の業務の委託は可能であるが、全庁的な協議が必要となる。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	支所の経費節約を職員一人ひとりが実践する。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	施設管理事業であり、活動実績と成果実績がかみ合わない。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	△	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価			夜久野支所として何が必要なのか、行政がやるべきことと地域や他の担い手でできることの役割分担について、地域住民と一緒に検討していくことが必要である。
今後の課題及び方向性			夜久野支所としては、旧町のイメージが強く、合併当時から旧町の住民が主に訪れる施設であったが、合併から13年を経過する中で、徐々に市西部の住民も訪れるようになり、西部地域としてのサービス拠点にすることが期待される。

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	

所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内容
担当課の 事業の見直し 及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
	予算への 反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 夜久野支所										
	作成責任者	衣川 正彦										
	事業名	福知山市下夜久野地区財産区管理会特別会計										
	会計情報	款	総務費	項	総務管理費	目	一般管理費	会計	特別会計	事業コード	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	施策名									
	開始年度	平成18年度										
	終了予定年度	平成32年度										
	関連計画等	-										
	根拠法令等	-										
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()										

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	福知山市下夜久野地区財産区管理会条例に基づき、財産の保全管理並びに基金の管理を図る。										
	対象者	下夜久野地域住民	対象者数	1,403	単位あたりコスト	2.1						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()										
	委託先・実施主体等	下夜久野地区財産区管理会										
	事業概要	下夜久野地区財産区有林の保全管理を行う。										
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容							H30経費(見込値)		
		報酬	財産区管理会委員報酬							120		
		需用費	事務消耗品							5		
		役務費	郵送料							1		
		負担金補助及び交付金	金尾地区林道整備管理負担金							4		
積立金	基金利子積立金							6				
関連事業												

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額							
	配当予算	①当初	245	172	172	177							
		②補正予算			0								
		③流充用額	0	0	0								
		④繰越額計	0	0	0	0							
	財源内訳(①③④内訳)	前年度繰越		0	0	0							
		次年度繰越		0	0	0							
		一般財源	0	0	0	0							
		国支出金	0	0	0	0							
		府支出金	0	0	0	0							
		地方債	0	0	0	0							
		その他特財	245	172	172	177							
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	下夜久野地区財産区財政調整基金基金繰入金		種類	基金繰入金		実績金額	決算付属資料		頁		
		特財名称	基金利子		種類	基金利子		実績金額	決算付属資料		頁		
	人件費	従事職員数 (正職/嘱託)	0.05 / 0		0.31 / 0		0.34 / 0		0.34 / 0				
⑤概算人件費		400	2,480	2,720	2,720								
⑥総事業費 (3+2+3+4+5)		645	2,652	2,892	2,897								
⑦執行額		46	78	136									
執行率 (7/(1+2+3+4)×100)		18.8%	45.3%	79.1%	0.0%								

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
				0/0	0/0	/0	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		管理会開催回数	回	1/2	2/2	3/4	/	
		単位あたりコスト				0.0		
				0/0	0/0	/	/	
	単位あたりコスト		-	-	0.0			

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	特別地方公共団体である財産区の管理であり必要である。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	財産区の管理に必要な最小限の経費である。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	成果の数値化が困難である。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		福知山市下夜久野地区財産区については、旧村合併の際に設置された特別地方公共団体であり、適正な管理が必要である。	
今後の課題及び方向性		特別地方公共団体である財産区の適正管理を行うため、事業を継続する。	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	

所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内容
来年度方針 担当課の事業の見直し及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 夜久野支所										
	作成責任者	衣川 正彦										
	事業名	上夜久野財産区管理事業										
	会計情報	款	議会費・総務費	項	議会費・総務管理費	目	議会費・一般管理費	会計	特別会計	事業コード	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	施策名									
	開始年度	平成18年度										
	終了予定年度	平成32年度										
	関連計画等	-										
	根拠法令等	-										
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()										

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	福知山市上夜久野財産区議会条例に基づき、財産の保全管理並びに基金の管理を図る。										
	対象者	上夜久野地域住民	対象者数	1,380	単位あたりコスト	3.8						
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()										
	委託先・実施主体等	上夜久野財産区議会										
	事業概要	上夜久野財産区有林の保全管理を行う。										
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容					H30経費(見込値)				
		報酬・旅費	財産区議会議員報酬、費用弁償					328				
		使用料及び賃借料						313				
		負担金補助及び交付金						240				
		交際費、需用費、役務費						27				
積立金		基金利子積立金					38					
関連事業												

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額						
	配当予算	①当初	4,324	1,783	1,234	3,067						
		②補正予算			0							
		③流充用額	0	0	0							
		④繰越額計	0	0	0	0						
	前年度繰越	前年度繰越		0	0	0						
		次年度繰越		0	0	0						
		繰越額		0	0	0						
	財源内訳 (①③④内訳)	一般財源	0		0	0						
		国支出金	0	0	0	0						
		府支出金	0	0	0	0						
		地方債	0	0	0	0						
		その他特財	4,324	1,783	1,234	3,067						
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類			実績金額	決算付属資料	頁				
		特財名称	種類			実績金額	決算付属資料	頁				
人件費	従事職員数 (正職/嘱託)	0.05 / 0	0.66 / 0	0.5 / 0	0.5 / 0							
	⑤概算人件費	400	5,280	4,000	4,000							
	⑥総事業費 (③+②+③+④+⑤)	4,724	7,063	5,234	7,067							
	⑦執行額	1,524	1,041	946								
	執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)	35.2%	58.4%	76.7%	0.0%							

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
				0/0	0/0	/0	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		議会開催回数	回	2/2	2/2	2/2	/	
		単位あたりコスト		762.0	520.5	0.0		
		全議員協議会開催回数		2/2	3/3	3/3	/	
単位あたりコスト		-	-	0.0				

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	特別地方公共団体である財産区の管理であり必要である。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	財産区の管理に必要な最小限の経費である。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	成果の数値化が困難である。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		福知山市上夜久野財産区については、旧村合併の際に設置された特別地方公共団体であり、適正な管理が必要である。	
今後の課題及び方向性		特別地方公共団体である財産区の適正管理を行うため、事業を継続する。	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	

所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内容
担当課の 事業の見直し 及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 夜久野支所					
	作成責任者	衣川 正彦					
	事業名	福知山市夜久野町養豚団地環境保全委員会事務事業					
	会計情報	款	項	目	会計	事業コード	決算付属資料
	施策体系	施策コード	040402	施策名	環境保全活動を推進する		
	開始年度	平成18年度					
	終了予定年度	平成32年度					
	関連計画等	-					
	根拠法令等	-					
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input type="checkbox"/> その他 ()					

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	福知山市夜久野町養豚団地環境保全委員会設置要綱に基づき、養豚団地に係る公害対策及び自然環境保全対策を審議する委員会の庶務を行う。					
	対象者	井田・額田地域住民	対象者数	814	単位あたりコスト	3.9	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()					
	委託先・実施主体等	福知山市夜久野町養豚団地環境保全委員会					
	事業概要	養豚団地に係る公害対策及び自然環境保全対策を審議する委員会の庶務を行う。					
	主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容			H30経費(見込値)	
関連事業							

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
	①当初	0	0	0	0	
	②補正予算					
	③流充用額	0	0	0	0	
	④繰越額計	0	0	0	0	
	前年度繰越		0	0	0	
	次年度繰越		0	0	0	
	財源内訳(①③④内訳)					
	一般財源	0		0	0	
	国支出金	0	0	0	0	
	府支出金	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	その他特財	0	0	0	0	
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	従事職員数 (正職/嘱託)	0.26 / 0	0.26 / 0	0.4 / 0	0.4 / 0	
⑤概算人件費		2,080	2,080	3,200	3,200	
⑥総事業費 (③+②+③+④+⑤)		2,080	2,080	3,200	3,200	
⑦執行額		0	0	0		
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)						

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		環境状況違反件数		0/0	0/0	/0	/	
				/	/	/	/	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		環境保全委員会開催		2/2	2/2	2/2	/	
		単位あたりコスト				0.0		
			0/0	0/0	/	/	0	
	単位あたりコスト		-	-	0.0			

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	夜久野地域における住民の生活環境保全の点で事業は必要である。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	委員会開催等、人件費は必要最小限のものである。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	成果の数値化が困難である。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		京都府・福知山市の担当部署で定期的な調査を行い、協定違反に該当する事案はない。	
今後の課題及び方向性		国道9号夜久野トンネルオープンカット事業により、養豚団地が移転されれば、委員会は廃止となる。	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	

所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内容
担当課の 事業の見直し 及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 夜久野支所					
	作成責任者	衣川 正彦					
	事業名	夜久野支所窓口相談業務					
	会計情報	款	項	目	会計	事業コード	決算付属資料
	施策体系	施策コード	070101	施策名	時代のニーズに即応した行政経営の推進をする		
	開始年度	平成18年度					
	終了予定年度	平成32年度					
	関連計画等	-					
	根拠法令等	住民基本台帳法、戸籍法、福知山市手数料条例等					
	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的業務 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (府・他市協調実施)					

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	身近な市役所として、本庁舎に向向かなくても届出・申請・証明書の交付、各種の相談等に対応できる窓口業務を行うことにより、地域住民に対する市民満足度の向上を図る。					
	対象者	本市の住民登録者、本市に本籍がある戸籍数	対象者数	121,036	単位あたりコスト	0.2	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()					
	委託先・実施主体等						
	事業概要	①戸籍・住民基本台帳及び印鑑登録の受付審査入力事務(出生・死亡・転入・転出・印鑑登録等) ②国民健康保険、各種福祉医療、国民年金等の異動・給付等の申請受付等事務 ③後期高齢者医療に係る異動・給付等の申請受付等事務 ④介護保険・福祉関係等の異動・給付等の申請受付等事務 ⑤税務課所管の各種税関係の異動等の申請受付等事務 ⑥各種証明書発行等事務(戸籍謄抄本・住民票・印鑑証明等、税務課所管の各種税務証明等) ⑦各種所管課の納付書発行等事務 ⑧市の実施している各種行政サービスに係る相談等事務 ⑨生活交通課所管の住民生活に係る異動・給付等の申請受付等事務(バス交通・し尿汲取り・遺族援護・犬登録等) ⑩農業振興課、林業振興課にかかる鳥獣被害対応業務 ⑪各種所管課の市公金の出納納付等事務 ⑫市上下水道部公金の出納納付等事務 など					
主な経費と具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容			H30経費(見込値)		
関連事業	三和支所窓口相談業務、大江支所窓口相談業務						

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
	①当初					
	②補正予算					
	③流充用額	0	0			
	④繰越額計	0	0	0	0	
	前年度繰越					
	次年度繰越					
	財源内訳(①③④内訳)					
	一般財源			0	0	
	国支出金	0	0			
	府支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他特財					
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
人事費	3.14 / 0	2.32 / 0	2.28 / 0	2.28 / 0		
⑤概算人事費	25,120	18,560	18,240	18,240		
⑥総事業費 (3+2+3+4+5)			18,240	18,240		
⑦執行額						
執行率 (7/(1+2+3+4)×100)						

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		正確に交付・発行した割合	%	100.0/100.0	100.0/100.0	/0	/	100.0
			0	/	/	/	/	0
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		窓口対応件数	件	11,240/13,000	9,783/11,500	/0	/	13,000
		単位あたりコスト				0.0		
			0/0	0/0	/	/		
	単位あたりコスト		-	-	0.0			

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	市民の利便性向上のため、必要な業務である。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	証明書等の発行手数料を徴収していることから、受益者負担は適正である。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	△	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	正確に事務事業を行うことは、市民ニーズに的確に対応し、成果を出すことに結びつく。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		旧夜久野町域から福知山市西部地域内で住民票の交付や公金の収納など、さまざまな住民サービスの提供ができており、市民満足度は高い。	
今後の課題及び方向性		地域の利便性を考えると、現状では事務事業の統廃合や縮小はできない。また、必要最小限の職員数及び事業費で業務を行っており、これ以上のコスト削減は困難である。	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	

所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内容
担当課の 事業の見直し 及び 予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 夜久野支所					
	作成責任者	衣川 正彦					
	事業名	みつまた活用調査研究事業					
	会計情報	款	項	目	会計	事業コード	決算付属資料
	施策体系	施策コード	060104	施策名	農産物の生産・加工・流通・販売力を高め、1次産品のブランド化・6次産業化などを推進する		
	開始年度	平成29(2017)					
	終了予定年度	平成29(2017)					
	関連計画等	-					
	根拠法令等	-					
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()					

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	夜久野町畑(今里)住民が「みつまた(三椏)特産研究会」を立ち上げ「みつまた」の特産化を図るための取り組みを進めている。この取り組みを地域経済の活性化施策とするため、行政として各関係機関(京都府、JA等)との連絡調整、調査協力を進める。					
	対象者	夜久野町畑住民	対象者数	222	単位あたりコスト	1.8	
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()					
	委託先・実施主体等	「みつまた(三椏)特産研究会」					
	事業概要	「みつまた(三椏)特産研究会」との協議・対応					
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容			H30経費(見込値)	
関連事業							

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
	①当初		46	0	0	
	②補正予算			0		
	③流充用額	0	0	0		
	④繰越額計	0	0	0	0	
	前年度繰越		0	0	0	
	次年度繰越		0	0	0	
	財源内訳(①③④内訳)					
	一般財源		46	0	0	
	国支出金	0	0	0	0	
	府支出金	0	0	0	0	
	地方債	0	0	0	0	
	その他特財			0		0
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	従事職員数 (正職/嘱託)	0/0	0.09 / 0	0.05 / 0	0.05 / 0	
⑤概算人件費		720	400	400		
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)		766	400	400		
⑦執行額		32				
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)		69.6%				

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		組織体制の確立	件	0/0	1/1	/0	/	1
		0	/	/	/	/	0	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
		視察研修		0/0	1/1	/0	/	1
		単位あたりコスト			32.0	0.0		
			0/0	0/0	/	/	0	
	単位あたりコスト		-	-	0.0			

項目		評価	評価に対する説明
必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	地元雇用を促進し、地域の産業となる事業であり、行政の支援として各関係機関(京都府、JA等)との連絡調整、調査協力が必要である。
	民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	△	
	目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	平成29年度で庁内PTは終了し、現在、みつまた特産研究会の課題である組織体制づくりの協力を行う。
	他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
	コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	○	現状で出来ることを継続し、今里地区からエリアを拡大し、みつまた特産研究会の組織体制づくりが重要課題である。
	活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
	先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
目的及び指標等の達成状況に対する評価		独立行政法人銀行券部中国みつまた調達所へ視察研修を行い、国立印刷局へ納入するスキームは理解できた。作業工程が大変であり、技術の修得には最低でも2～3年はかかり継続的に実施していくためには組織の確立が最優先課題である。	
今後の課題及び方向性		みつまた特産研究会が現在できることを続けていき、併せて組織体制づくりを行う中で、人的面や資金面を含め組織の再構築に取り組み、技術習得や販路拡大を進めていく必要がある。	

所見	
二次評価 (庁内評価) 【行革担当課記入】	

所見	
三次評価 (外部評価) 【行革担当課記入】	

方針区分		内容
来年度方針 担当課の事業の見直し及び予算要求方針 予算への反映 【財政担当課記入】	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 夜久野支所					
	作成責任者	衣川 正彦					
	事業名	地域主導型花木植栽整備事業					
	会計情報	款	項	目	会計	事業コード	決算付属資料
	施策体系	施策コード	060302	施策名	観光施設・交流施設を充実させる		
	開始年度	平成30(2018)					
	終了予定年度	平成32(2020)					
	関連計画等	森の京都福知山マスタープラン					
	根拠法令等	-					
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()					

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)	道の駅「農匠の郷やくの」を中心に、既存の緑化センターや放光院(茶堂)、やくの玄武岩公園などの観光スポットを繋ぎ「石仏八十八か所巡りルート」を含む「夜久野高原花回廊」を整備して夜久野高原観光施設のネットワーク化を進め、観光客及び交流人口の増加と滞在時間の延長を図る。					
	対象者	観光客及び市民	対象者数	159,000	単位あたりコスト	0.0	
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input checked="" type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()					
	委託先・実施主体等	上夜久野連合自治会					
	事業概要	地域主導型事業、府道上夜久野停車場線の道路改良工事の進捗にあわせて、道路沿いに植栽を整備を行う。					
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容			H30経費(見込値)	
関連事業							

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
	①当初				0	0
	②補正予算				0	
	③流充用額	0	0		0	
	④繰越額計	0	0		0	0
	前年度繰越		0		0	0
	次年度繰越		0		0	0
	財源内訳(①③④内訳)					
	一般財源				0	0
	国支出金	0	0		0	0
	府支出金	0	0		0	0
	地方債	0	0		0	0
	その他特財				0	0
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁	
人件費	従事職員数 (正職/嘱託)	0/0	/ 0	0.07 / 0	0.07 / 0	
⑤概算人件費			560		560	
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)			560		560	
⑦執行額			0			
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)						

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
				0/0	0/0	/0	/	
			0	/	/	/	/	0
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
				0/0	0/0	/0	/	
		単位あたりコスト				0.0		
			0/0	0/0	/	/	0	
	単位あたりコスト		-	-	0.0			

		項目	評価	評価に対する説明
一次評価 (担当課による自己評価)	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か	○	・京都府の地域主導型公共事業(府道上夜久野停車場線拡幅)として、地域と連携し取り組んでいく事業である。
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か	○	
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か	○	
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か	○	・植栽後の管理は地元住民で行う
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか	○	
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか	○	
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか	△	・夜久野高原に新たな観光ポイントが作られることにより、既存の資源を活かすと同時に滞在時間の延長等により観光消費の増加が期待できる。
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか	○	
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか	○	
	目的及び指標等の達成状況に対する評価	府道上夜久野停車場線の道路改良工事の進捗にあわせて、道路沿いに植栽を整備を行う。植栽の成長に伴い、観光客及び交流人口の増加と滞在時間の延長を目指す。		
	今後の課題及び方向性	<p>地域主導型公共事業により、行われる府道上夜久野停車場線の道路改良工事に伴い、地元住民と共に花木の整備を行うこととなり、協議を行い進める必要がある。</p> <p>・地元住民と連携し夜久野高原の観光を結ぶ「花回廊」を整備する。</p> <p>・京都府の府道上夜久野停車場線の道路改良工事にあわせて進めて行く。</p>		

		所見
庁内及び外部による評価 (二次評価) (行革担当課記入)		

		所見
三次評価 (外部評価) (行革担当課記入)		

		方針区分	内容
来年度方針	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし	
	予算への反映 【財政担当課記入】	予算額の反映状況(対H31) <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】

福知山市 令和元年度事務事業評価シート

(単位：千円)

事業属性	担当課	地域振興部 夜久野支所						
	作成責任者	衣川 正彦						
	事業名	夜久野地域協議会支援事業						
	会計情報	款	項	目	会計	事業コード	決算付属資料	頁
	施策体系	施策コード	010102	施策名	市民主体のまちづくり活動を支援する			
	開始年度							
	終了予定年度							
	関連計画等							
	根拠法令等							
	事業区分	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 国府補助事業 <input type="checkbox"/> 市単独事業 <input type="checkbox"/> 内部庶務的事業 <input type="checkbox"/> その他 ()						

基礎情報	事業目的 (あるべき姿)						
	対象者				対象者数	単位あたりコスト	
	実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金交付 <input type="checkbox"/> 工事・修繕等 <input type="checkbox"/> その他 ()					
	委託先・実施主体等						
	事業概要						
	主な経費と 具体的内容 (N-1年度実績)	項目	具体的な内容			H30経費(見込値)	
関連事業							

予算と執行の状況	区分	H28	H29	H30	R1	R2要求額
	①当初					
	②補正予算					
	③流充用額	0	0			
	④繰越額計	0	0	0	0	
	前年度繰越					
	次年度繰越					
	財源内訳(①③④内訳)					
	一般財源			0	0	
	国支出金	0	0			
	府支出金	0	0			
	地方債	0	0			
	その他特財					
	主な利用特財 (N-1年度実績値)	特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
		特財名称	種類	実績金額	決算付属資料	頁
人件費	従事職員数 (正職/嘱託)	0/0	/ 0	0.16 / 0	0.16 / 0	
⑤概算人件費			1,280	1,280		
⑥総事業費 (①+②+③+④+⑤)			1,280	1,280		
⑦執行額						
執行率 (⑦/(①+②+③+④)×100)						

業績指標	成果実績 (アウトカム) 実績/当初目標	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
				0/0	0/0	/0	/	
			0	/	/	/	0	
	活動実績 (アウトプット) 実績/当初見込	指標	単位	H28	H29	H30	R1	最終目標
				0/0	0/0	/0	/	
		単位あたりコスト				0.0		
			0/0	0/0	/	/	0	
	単位あたりコスト		-	-	0.0			

一次評価（担当課による自己評価）	項目		評価	評価に対する説明
	必要性	市民や社会のニーズを的確に捉えた事業か		
		民間事業者や市民が自ら実施することのできない事業か		
		目的・目標の達成手段として適切で、優先度の高い事業か		
	効率性	受益者との負担関係や単位あたりコストは妥当な水準か		
		他の手段や方法とのコスト比較は十分行われているか		
		コスト削減や効率化に向けた工夫が施されているか		
	有効性	成果目標は理にかなない、実績は適切に把握・測定されているか		
		活動実績は見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか		
		先行事例の分析や外部資源の活用は十分行われたか		
目的及び指標等の達成状況に対する評価				
今後の課題及び方向性				

庁内及び外部による評価（行革担当課記入）	二次評価（庁内評価）	
	所見	

三次評価（外部評価）	所見	
	所見	

来年度方針	方針区分	内容
	担当課の事業の見直し及び予算要求方針	<input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 他事業と統合し組替 <input type="checkbox"/> 予算縮減を伴う見直し <input type="checkbox"/> 予算増減のない見直し <input type="checkbox"/> 予算拡充を伴う見直し <input type="checkbox"/> 事業の見直しなし
予算への反映【財政担当課記入】	予算額の反映状況（対H31） <input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 組替 <input type="checkbox"/> 縮減 <input type="checkbox"/> 廃止/休止 <input type="checkbox"/> 拡充	担当課の見直し・要求方針に対する所見【行革担当課記入】